

3部

7月
科目修了試験の
ご案内

1 7月科目修了試験の受験申込み

2017年度第3回科目修了試験をp. 17～19の日時・会場で実施します。

試験実施日	申込締切・ レポート締切日	受験通知書 到着予定日	結果通知ハガキ 発送予定日
7/29(土)・ 7/30(日)	7/12(水)必着 (または、7/8 (土)消印有効)	7/19(水) ※7/19までに届かない場合は 7/20午前中までに通信教育部 までご連絡ください。	8/30(水)

※受験科目の追加は7/13(木)午前まで、受験会場の変更は7/20(木)午前まで受け付けます。

2 科目修了試験に関するご案内

- 申込・受験上の留意点 → 『学習の手引き』7章（2017版は4章2節）
- 教科書持込可科目 → 受験通知書にその旨記載の科目（福祉社会学、知的障害者福祉論、老年心理学、介護概論、統計情報を見る眼、保健と食と栄養、教職論（特例）、初等教育課程の意義と編成）ほか
- 自筆ノート持込許可科目 → 相談支援
- 卒業試験について → 『学習の手引き』5章（2017版は7章）参照
- メールによる問合せ先 → ut@tfu-mail.tfu.ac.jp（結果照会は不可）
- 試験結果通知後「不合格」の理由が不明の場合 → 『学習の手引き』6章（2017版は4章1節）「担当教員への質問」の利用が可
- 本学職員による学習相談が可能な会場 → 仙台

3 7月科目修了試験の実施日時・会場

2017年7月29日(土) 13:30集合 13:45開始

仙台・札幌・盛岡・いわき・東京(注1)・静岡・広島

2017年7月30日(日) 9:45集合 10:00開始

函館・八戸・酒田・東京(注1)・名古屋

2017年7月30日(日) 16:30集合 16:45開始

仙台^特(注2)

(注1) 7/29or 7/30のいずれか一方のみ受験可。

(注2) 当日のスクーリング受講者のみ受験可。

●実施会場一覧

都市名	実施日	会場名	地図
仙台	7/29(土) 13:30	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス ※教室は当日の案内掲示板をご覧ください。	情報ブック p. 208
仙台 ^特 (注2)	7/30(日) 16:30	東北福祉大学 ステーションキャンパス館 4階S401教室	情報ブック p. 209
札幌	7/29(土) 13:30	かでの2・7 10階1060会議室	情報ブック p. 209
函館	7/30(日) 9:45	ホテルサンシティー函館 4階小ホール	本冊子 p. 19
八戸	7/30(日) 9:45	八戸商工会館 (八戸商工会議所) 3階第1会議室	本冊子 p. 19
盛岡	7/29(土) 13:30	アイーナ 8階研修室812	情報ブック p. 212
酒田	7/30(日) 9:45	酒田市民中央公民館 3階309・310号室	情報ブック p. 215

都市名	実施日	会場名	地図
いわき	7/29(土) 13:30	LATOV 6階会議室1	情報ブック p.217
東京 (注1)	7/29(土) 13:30	東北福祉大学 東京サテライト(四ツ谷) ※開室予定時刻: 7/29(土)12:50 7/30(日)9:05	情報ブック p.218
	7/30(日) 9:45		
静岡	7/29(土) 13:30	静岡県立大学短期大学部 小鹿キャンパス 教育棟1階103教室	情報ブック p.221
名古屋	7/30(日) 9:45	愛知学院大学 楠元学舎 歯学部基礎棟2階第4セミナー室	情報ブック p.221
広島	7/29(土) 13:30	広島オフィスセンター 2階第2会議室	情報ブック p.222

7/29(土) 実施会場時間割

13:30集合

13:45~14:30	1科目め
14:30~15:15	2科目め
15:15~16:00	3科目め
16:00~16:45	4科目め

7/30(日) 実施会場時間割

9:45集合

10:00~10:45	1科目め
10:45~11:30	2科目め
11:30~12:15	3科目め
12:15~13:00	4科目め

7/30(日) 仙台会場時間割

16:30集合

(注3)

16:45~17:30	1科目め
17:30~18:15	2科目め
18:15~19:00	3科目め
19:00~19:45	4科目め

スクーリング・アンケートより(2)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

●精神保健福祉援助技術総論Ⅰ（精保総論） 志村 祐子 仙台

- ・様々な事例も聞くことができ、現在問題視されている児童虐待やDV、発達障害などについて、幅広く知ることができました。また、支援をしていく中での自己肯定感のあり方についての必要性も学ぶことができてよかった。専門用語について理解不足であるため事前学習を深めていきたい。
- ・長年医療分野に勤務していたため、医学モデル的な考え方が染み付いてしまい、精神科で働くうえでこれだけでは限界があると感じていました。今回生活モデル的視点の話を書くことで視界が広がり、とても役立つ内容でした。

●精神保健福祉の理論（精神保健福祉論Ⅰ） 阿部 正孝 仙台

- ・本人主体が基本であり、本人が求めているニーズがはっきりしないとき、アセスメントできないときなど、こちらの思いだけで相手の夢や希望を奪ってはならない。大切なのは主体性であることに気づかされる内容だった。

●臨床心理学 清水 めぐみ 仙台

- ・自分自身の動機の部分で、無意識においやっていた‘自分も助けてもらいたい’という思考を意識化できたことが、先生の講義で得られました。一生分の気づきとなりました。
- ・臨床心理の実際について歴史を追いながら体系的に確認でき、また心理療法についても偏らずどれも一通り説明していただけたことがとても良かった。フォーカシングなどはテキストを読んでも理解が難しかったけれど、先生の実際のフォーカシングの様子を見てようやくわかりました。心理療法の実際の様子については、DVDがとても効果的で、大変勉強になりました。

●福祉心理学 渡部 純夫 仙台

- ・学術的な話だけでなく、エピソードをふんだんに盛り込んでお話されていたので、実生活や人生を考える上で非常にためになる講義でした。
- ・福祉心理学の受講前は、福祉に対しての心理学と思っていましたが、人の一生（ライフサイクル）全てにおいて、個人の幸せとQOLの向上に対しての新しい学問だということを知りました。先に心理学概論、社会心理学、心理アセスメントを受講していたので、3科目の復習にもなりました。
- ・認知症の方に関わる介護の仕事をしているので、大変勉強になりました。徘徊や性について職場では、悩んでいる課題だったので今後のケアに活かしていきたい。